

「避難訓練から避難せよ！」

2024年4月18日
株式会社レスキューナウ

どのような防災訓練を実施していますか？

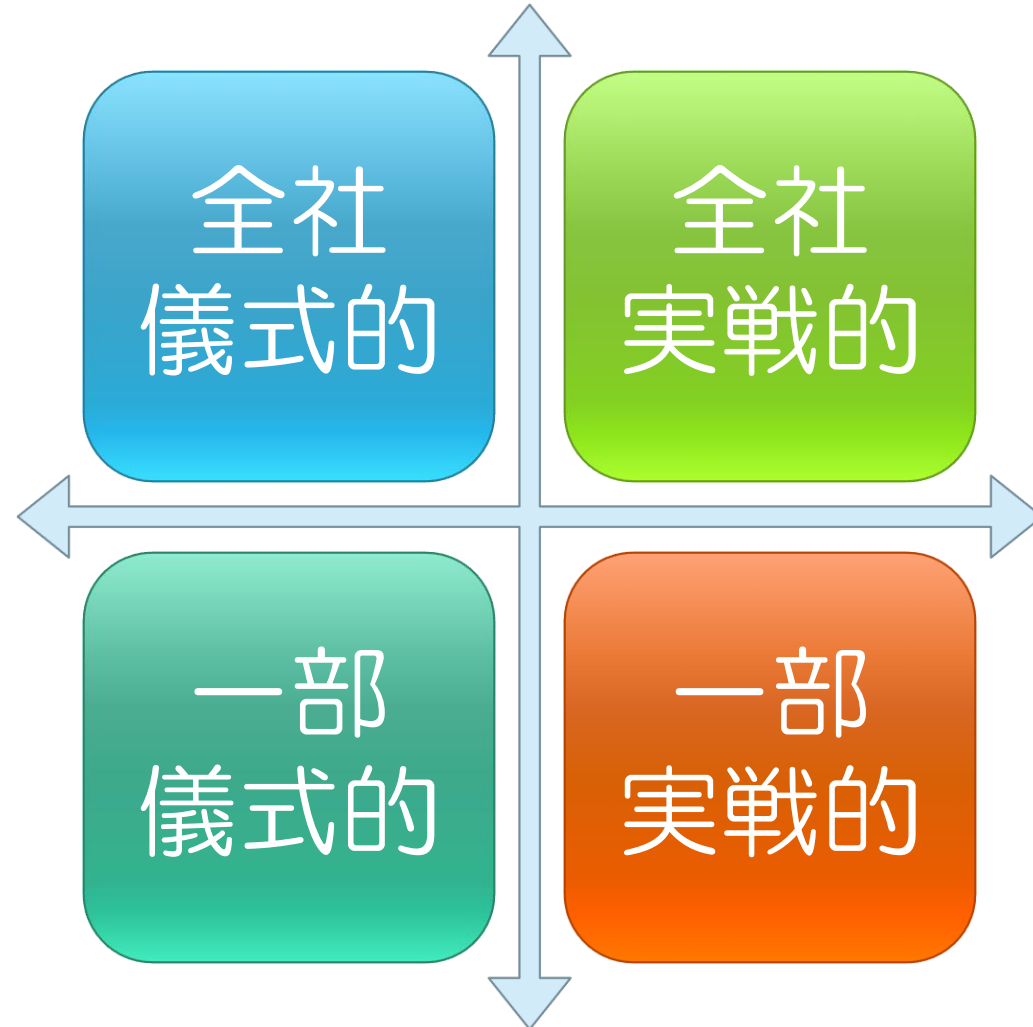
参加率は？

実効性は？

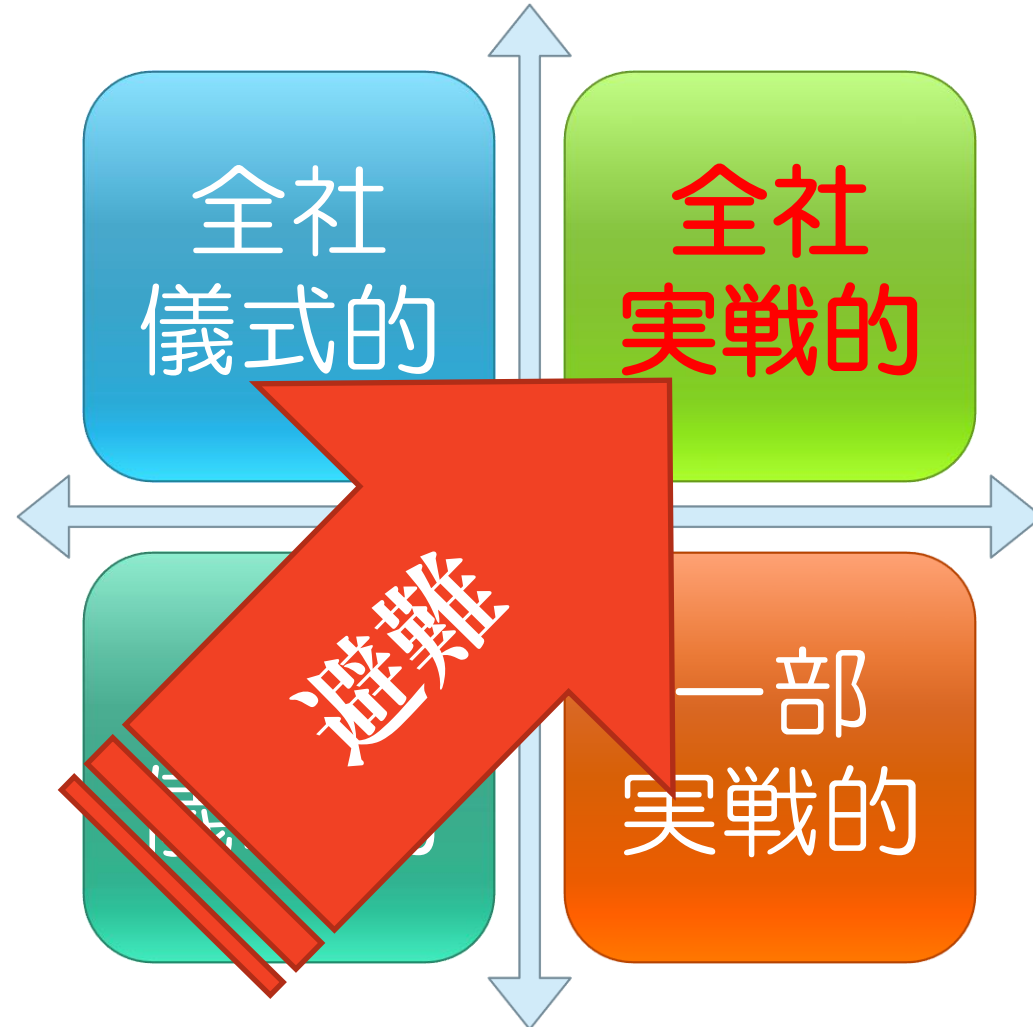


満足度は？

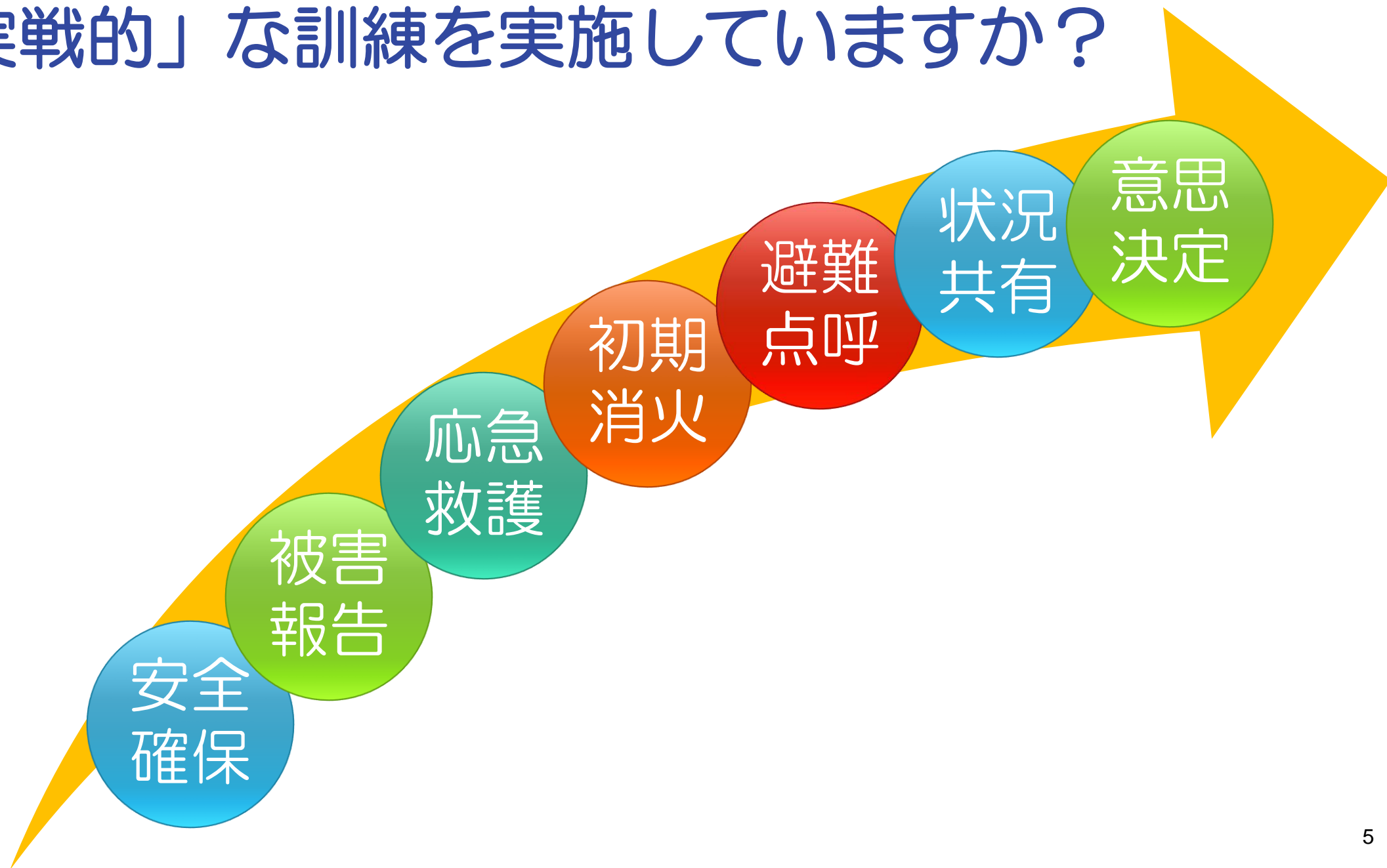
どのような防災訓練 を実施していますか？



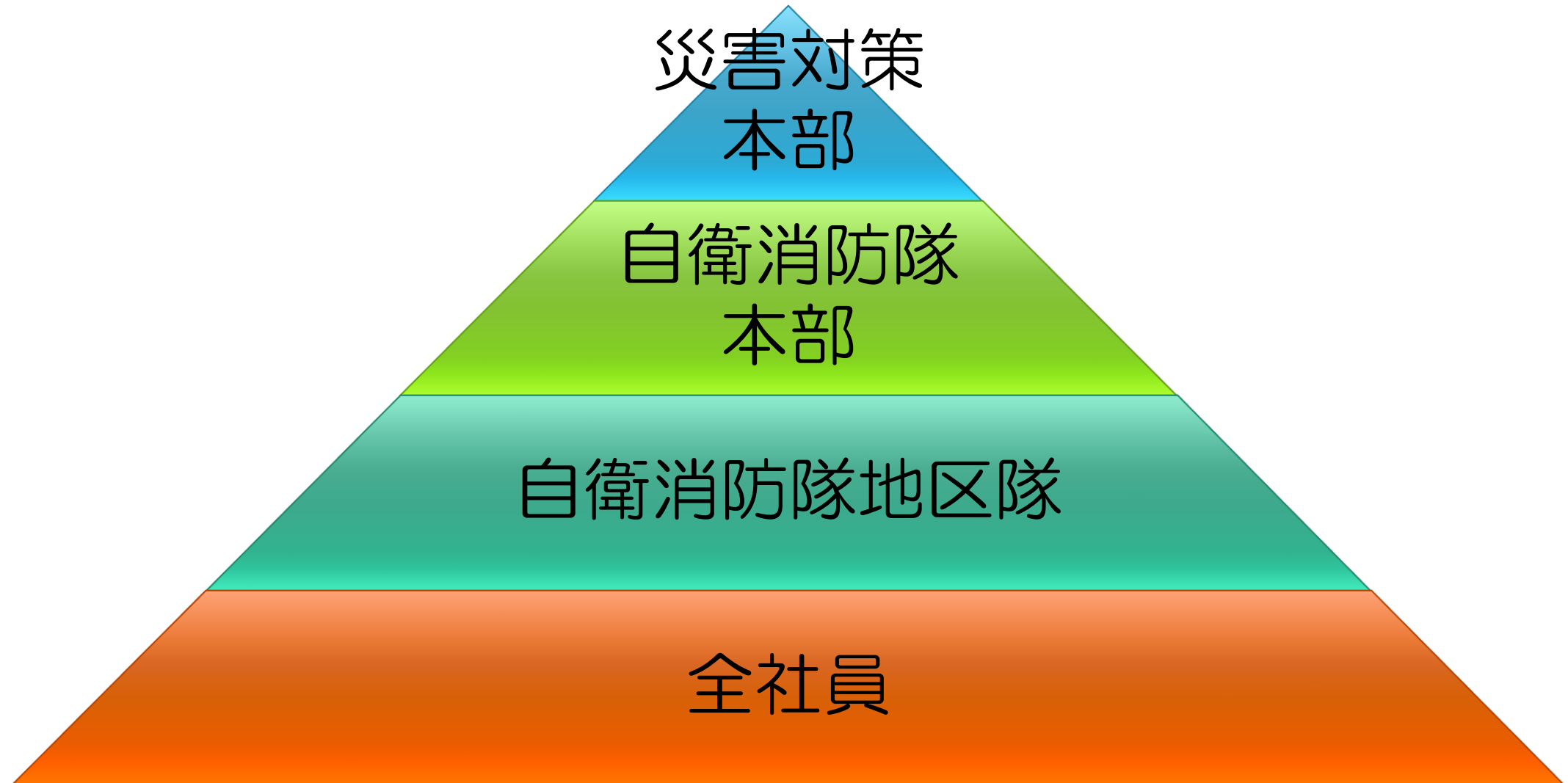
避難訓練から避難せよ！



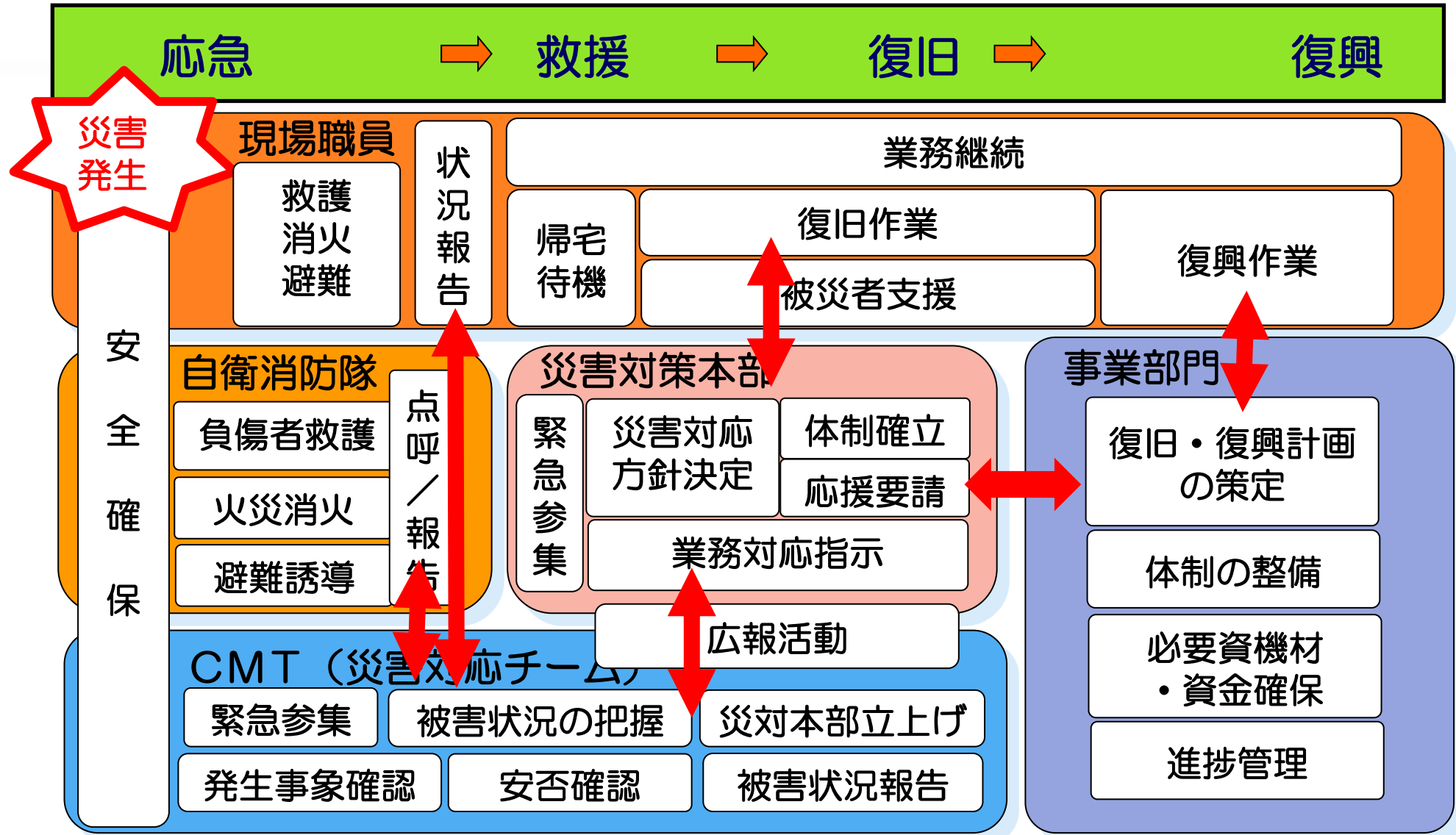
「実戦的」な訓練を実施していますか？



「全社対象」に訓練を実施していますか？



災害対応の流れを構築する



実現に向けたステップ

体制構築

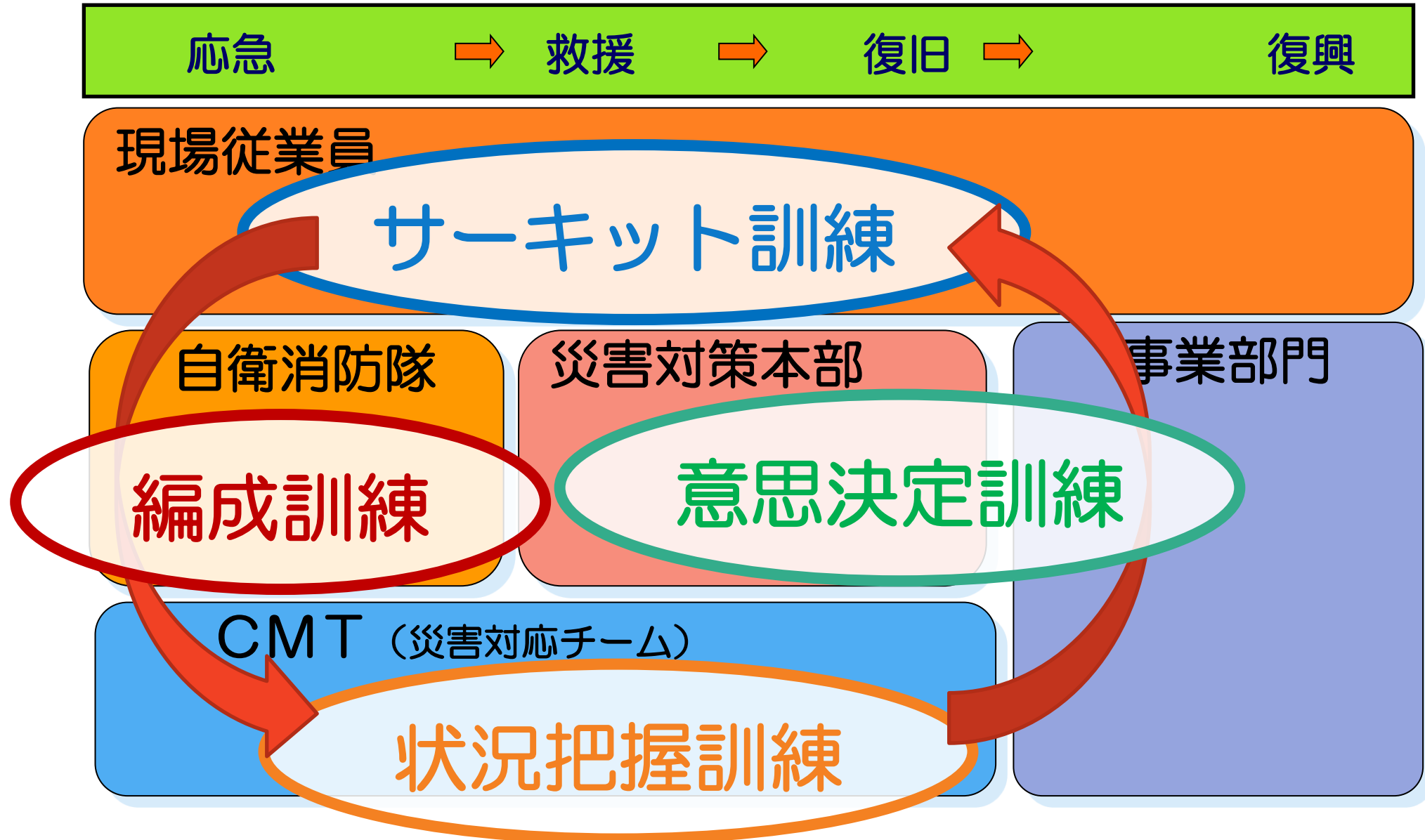
手順策定

ツール準備

トレーニング

4Tステップ

「訓練サイクル」をまわす



社員向け「サーキット訓練」

救護



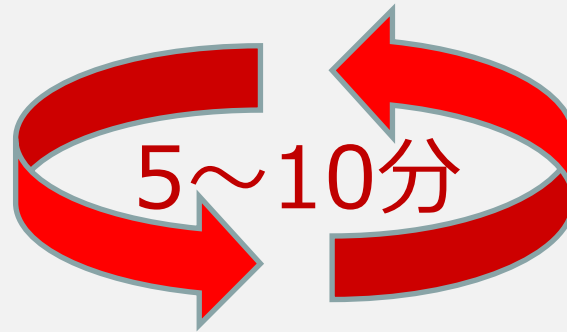
搬送



消火



胸骨圧迫



避難



A E D



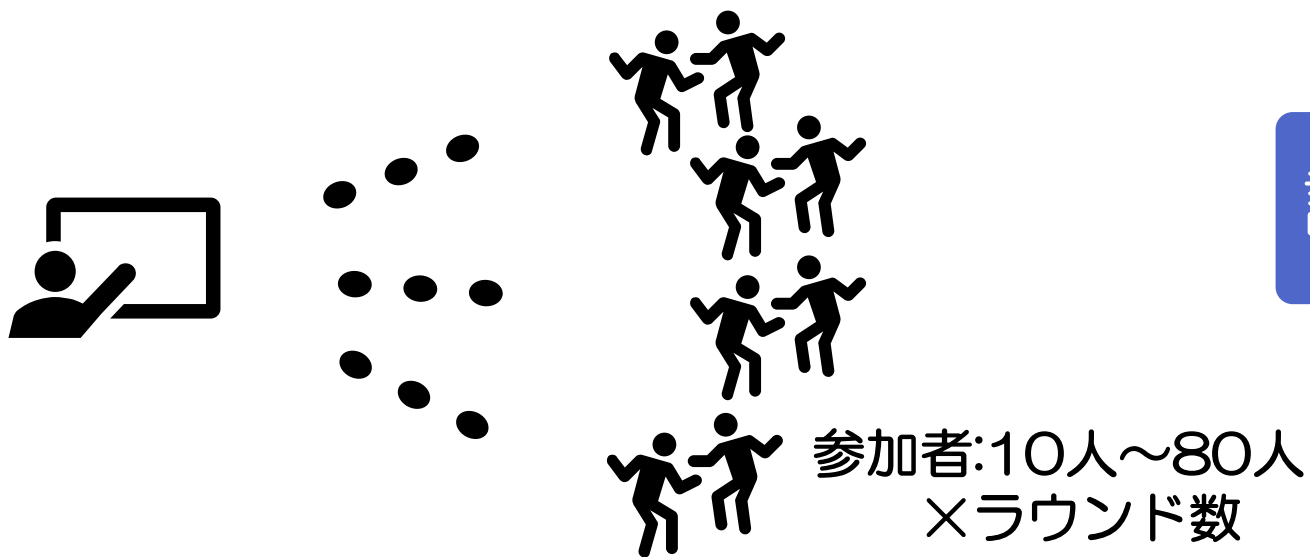
通報



備蓄



社員向け「サーキット訓練」実施事例



訓練企画打合せ

90分

(訓練準備)

訓練本番

90分×ラウンド

時間	項目	内容
15分	ガイダンス	災害大国、自助共助の必要性
4分	初期消火	火災発見、消火器の使い方
3分	通報	119番通報体験
3分	止血	直接圧迫止血法
4分	骨折固定	身近なもので骨折固定
14分	心肺蘇生	胸骨圧迫とAED
2分	クロージング	一步前に入る勇気

訓練時間：45分/ラウンド

概算費用：30万円（税別）
* 1ラウンドの場合

準備期間：約3週間

社員向け「サーキット訓練」多様な実施方法

	Webセミナー	動画データ販売	防災さ〜キット
概要	講師がWebセミナー形式でサーキット訓練をライブ実施	15種目の訓練動画から選択して動画を提供、Eラーニングにて展開	サーキット訓練に必要な資機材をセットにして提供、講師の進行動画付き
参加方法	リモート双方向	リモート閲覧	集合参加型
講師	リモートライブ	リモート収録	収録
参加者数	制限なし	制限なし	3人から12人 ／1セット
概算料金	20～50万円	10～80万円	68,000円 ／1セット

社員向け「サーキット訓練」多様な実施方法

	Webセミナー	動画データ販売	防災さ〜キット
概要	講師がWebセミナー形式でサーキット訓練をライブ実施	15種目の訓練動画から選択して動画を提供、Eラーニングにて展開	サーキット訓練に必要な資機材をセットにして提供、講師の進行動画付き
参加方法	リモート双方向	リモート閲覧	集合参加型
講師	リモートライブ	リモート収録	収録
参加者数	制限なし	制限なし	3人から12人 ／1セット
概算料金	30～50万円	10～80万円	68,000円 ／1セット

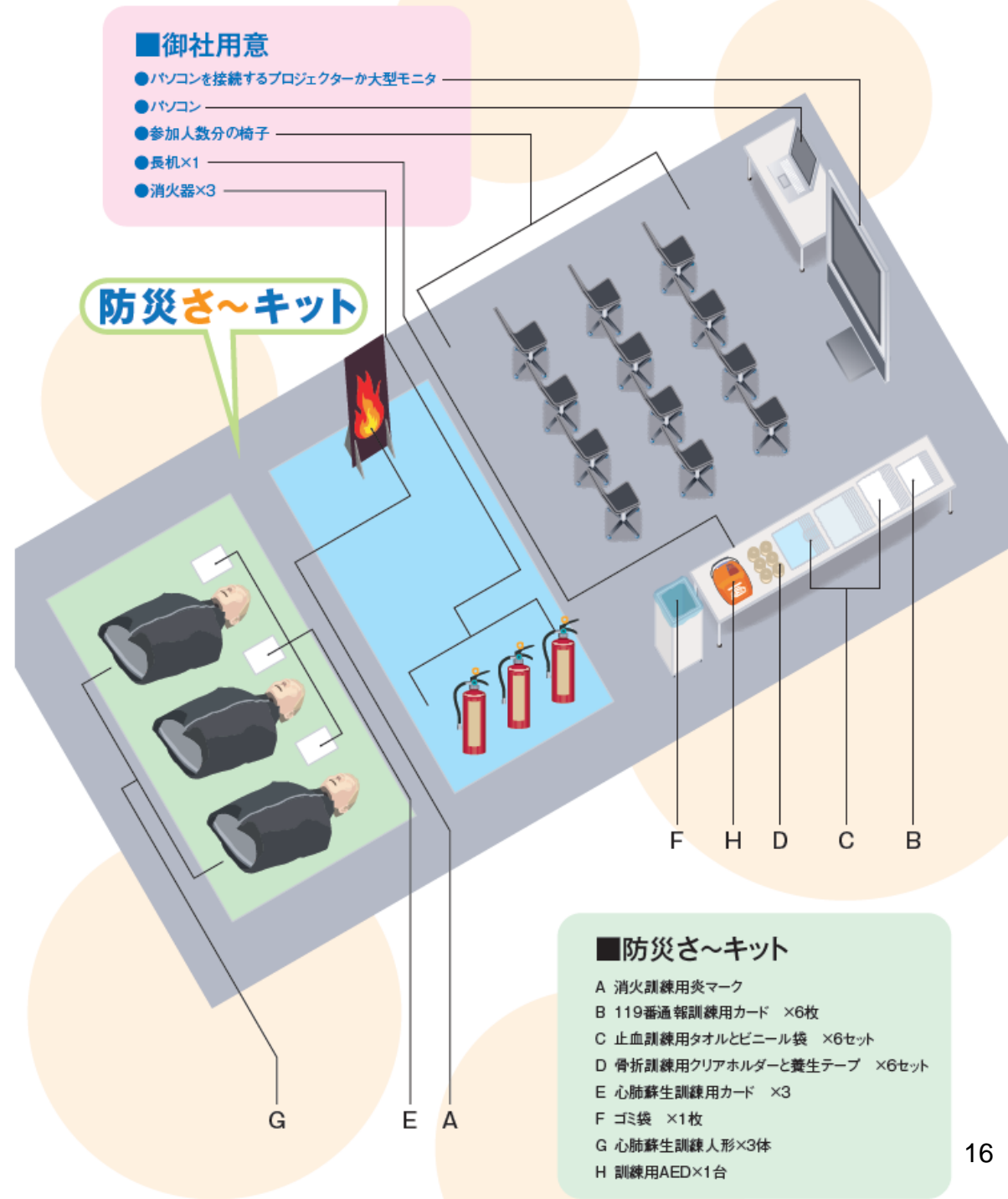
社員向け「サーキット訓練」多様な実施方法

	Webセミナー	動画データ販売	防災さ〜キット
概要	講師がWebセミナー形式でサーキット訓練をライブ実施	15種目の訓練動画から選択して動画を提供、Eラーニングにて展開	サーキット訓練に必要な資機材をセットにして提供、講師の進行動画付き
参加方法	リモート双方向	リモート閲覧	集合参加型
講師	リモートライブ	リモート収録	収録
参加者数	制限なし	制限なし	3人から12人 ／1セット
概算料金	30～50万円	10～80万円	68,000円 ／1セット

社員向け「サーキット訓練」多様な実施方法

	Webセミナー	動画データ販売	防災さ〜キット
概要	講師がWebセミナー形式でサーキット訓練をライブ実施	15種目の訓練動画から選択して動画を提供、Eラーニングにて展開	サーキット訓練に必要な資機材をセットにして提供、講師の進行動画付き
参加方法	リモート双方向	リモート閲覧	集合参加型
講師	リモートライブ	リモート収録	収録
参加者数	制限なし	制限なし	3人から12人 ／1セット
概算料金	30～50万円	10～80万円	68,000円 ／1セット

「防災さ〜キット」



■御社用意

- パソコンを接続するプロジェクターか大型モニタ
- パソコン
- 参加人数分の椅子
- 長机×1
- 消火器×3

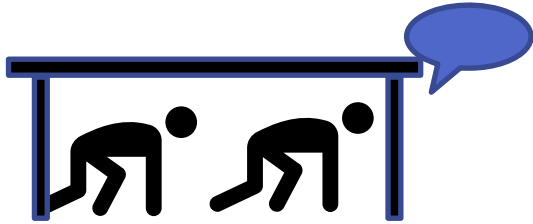
■防災さ〜キット

■防災さ〜キット

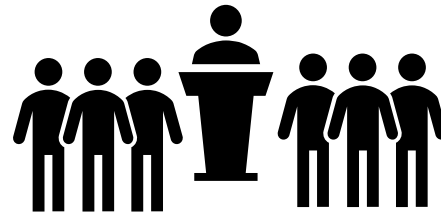
- A 消火訓練用炎マーク
- B 119番通報訓練用カード ×6枚
- C 止血訓練用タオルとビニール袋 ×6セット
- D 骨折訓練用クリアホルダーと養生テープ ×6セット
- E 心肺蘇生訓練用カード ×3
- F ゴミ袋 ×1枚
- G 心肺蘇生訓練人形×3体
- H 訓練用AED×1台

自衛消防隊向け「編成訓練」

①身の安全

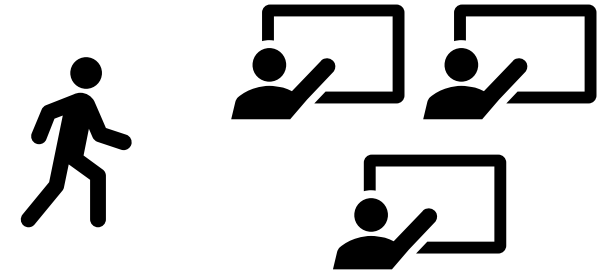


②隊長のもとへ集合



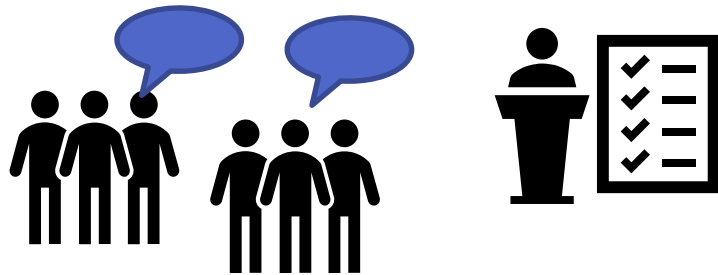
③被害確認

チームに分かれ被害を確認



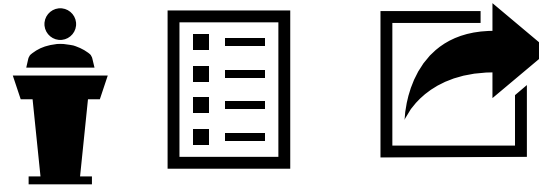
④被害報告

隊員はフロア隊長へ被害を報告。
フロア隊長は被害状況報告書へ集計



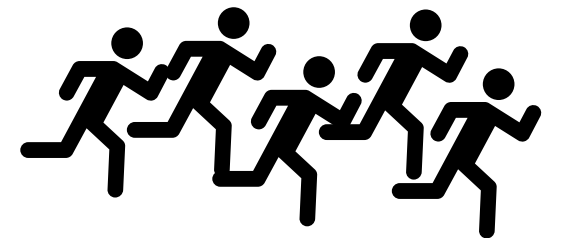
⑤本部へ報告

フロア隊長は集計した被害を本部へ
報告

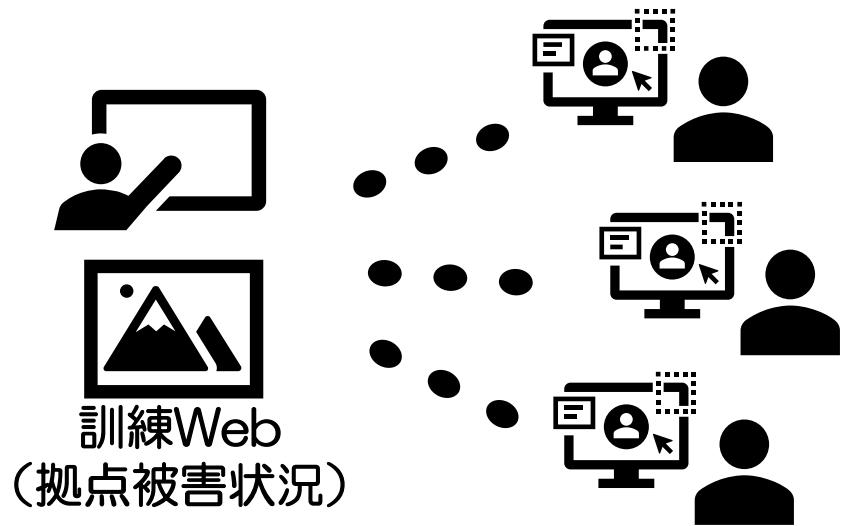


⑥避難・点呼報告

火災発生
館内放送に従い避難し点呼報告



自衛消防隊向け「編成訓練」実施事例



時間	項目	内容
15分	ガイダンス	自衛消防隊の役割と手順
6分	訓練①	地震発生から報告の流れ体験
4分	報告と講評	数人が被害報告発表し、講評
6分	訓練②	地震発生から救護まで体験
4分	報告と講評	数人が対応を発表し、講評
6分	訓練③	地震発生から避難誘導まで
4分	まとめ	避難対応まで発表、全体講評

訓練企画打合せ
(Web会議)

90分

訓練内容確認打合せ
(Web会議)

90分

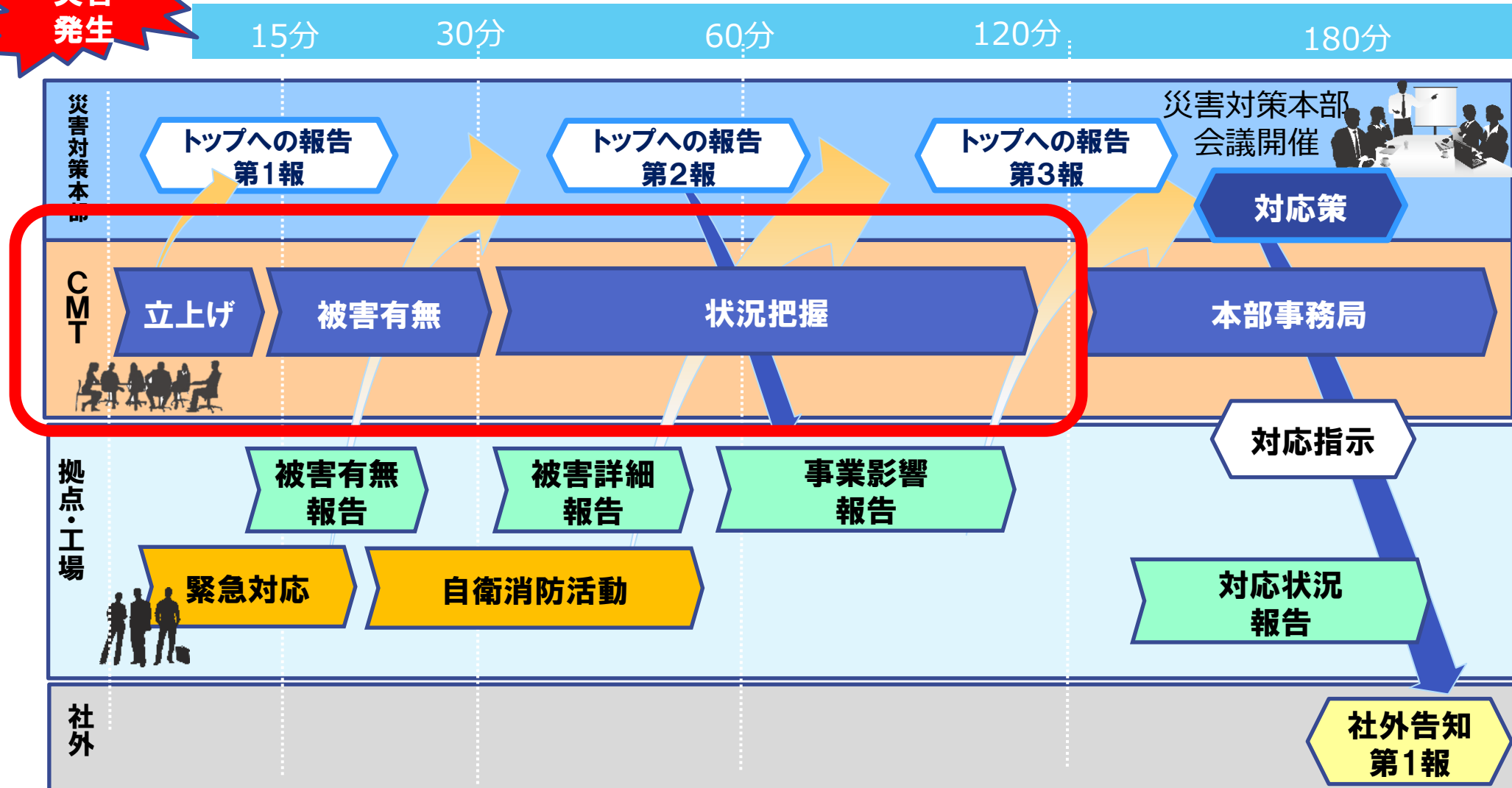
訓練本番

45分

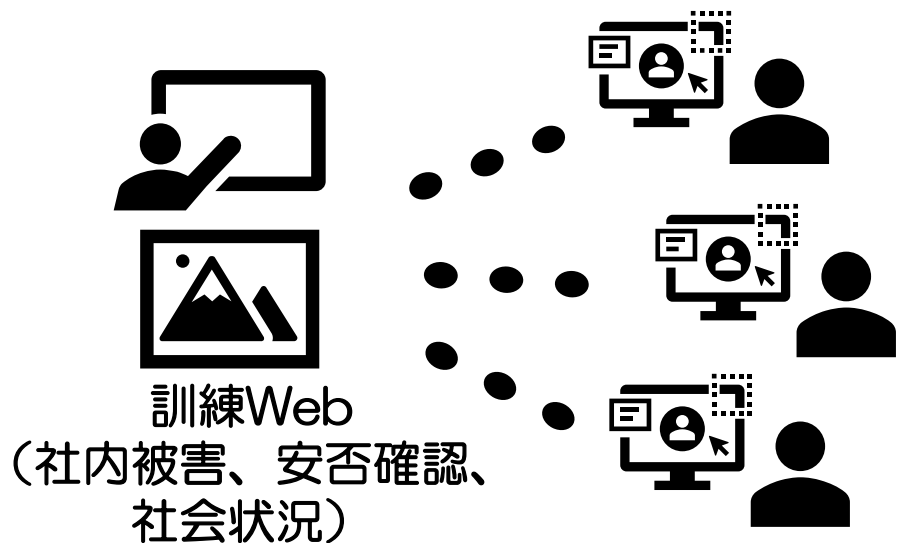
概算費用：50万円(税別)

準備期間：約1か月

CMT向け「状況把握訓練」



CMT向け「状況把握訓練」実施事例（個人自習型）



訓練内容打合せ
(Web会議)

90分

訓練本番
(リモート可)

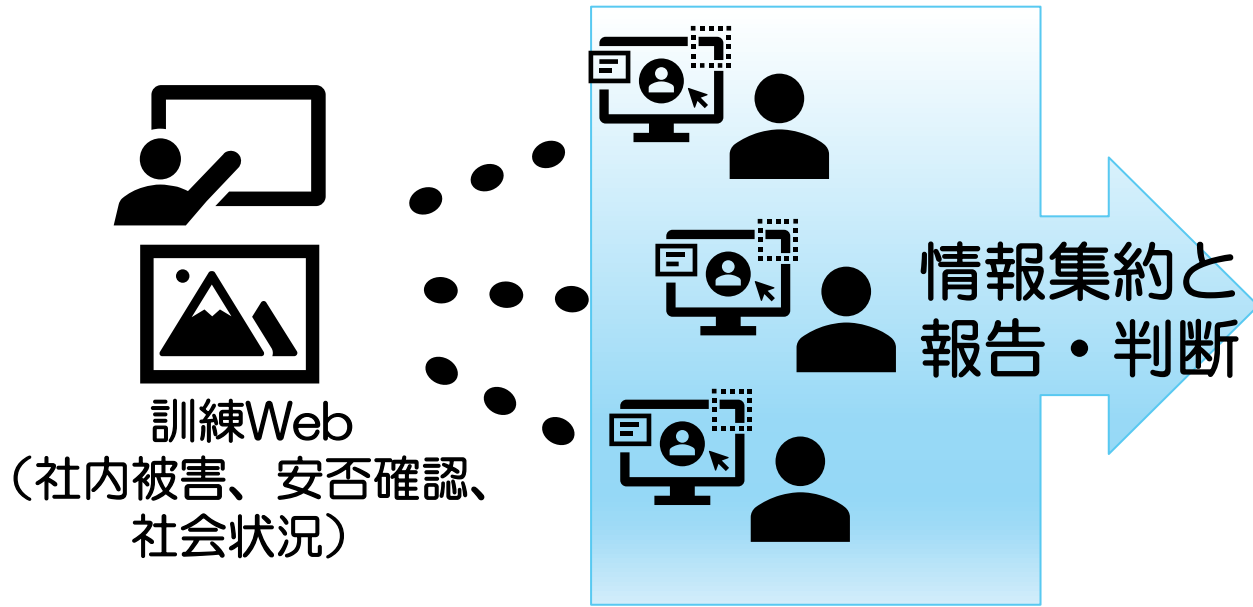
60分

時間	項目	内容
15分	ガイダンス	CMTの役割と手順
30分	自習訓練	初動60分の情報収集訓練
15分	まとめ	発表と講評

概算費用：26万円（税別）

準備期間：約3週間

CMT向け「状況把握訓練」実施事例（チーム訓練型）



時間	項目	内容
15分	ガイダンス	CMTの役割と手順
10分	訓練①	初動15分の立上げ訓練
45分	訓練②	情報収集80分の訓練
10分	訓練③	情報のまとめ25分の訓練
10分	まとめ	全体講評

初動手順確立打合せ
(Web会議)

90分×4回

訓練内容打合せ
(Web会議)

90分×2回

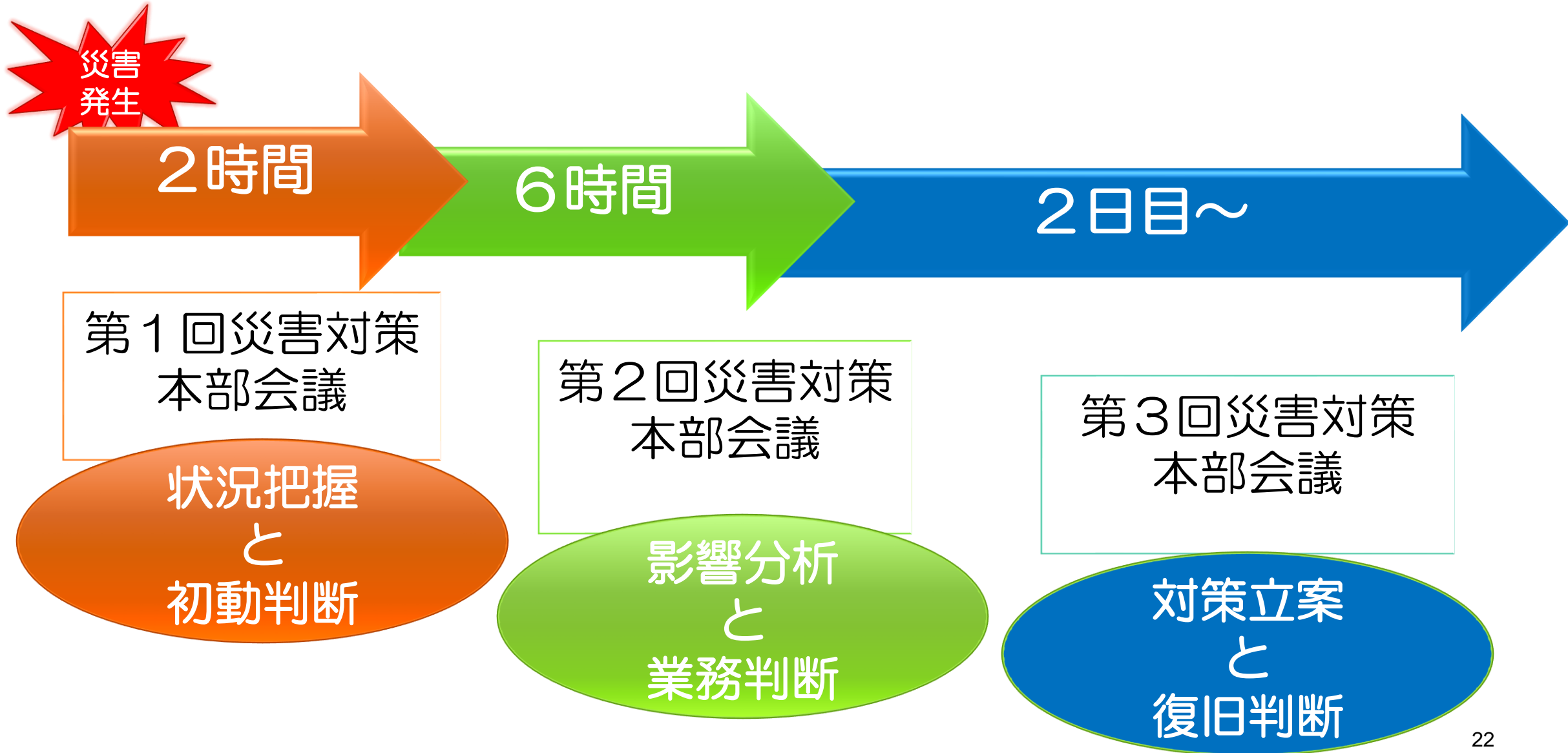
訓練本番と振り返り

90分×2回

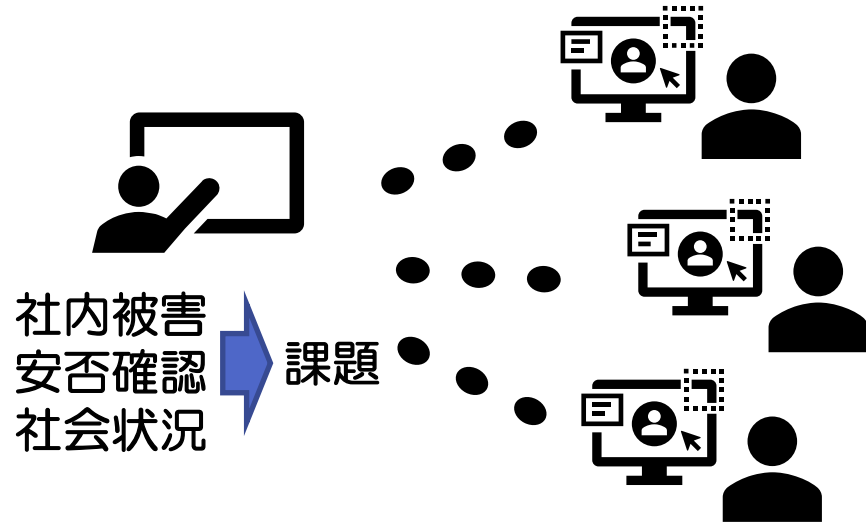
概算費用：100～150万円（税別）

準備期間：約4か月

災害対策本部向け「意思決定訓練」



災害対策本部向け「意思決定訓練」実施事例



時間	項目	内容
10分	ガイダンス	災害対策本部とは
15分	Phase1 (2時間)	状況把握と初期判断
15分	Phase2 (6時間)	影響分析と業務判断
15分	Phase3 (2日目)	対策立案と復旧判断
5分	クロージング	全体講評、社長講評

訓練企画打合せ
(Web会議)

90分

訓練内容打合せ
(Web会議)

90分×2回

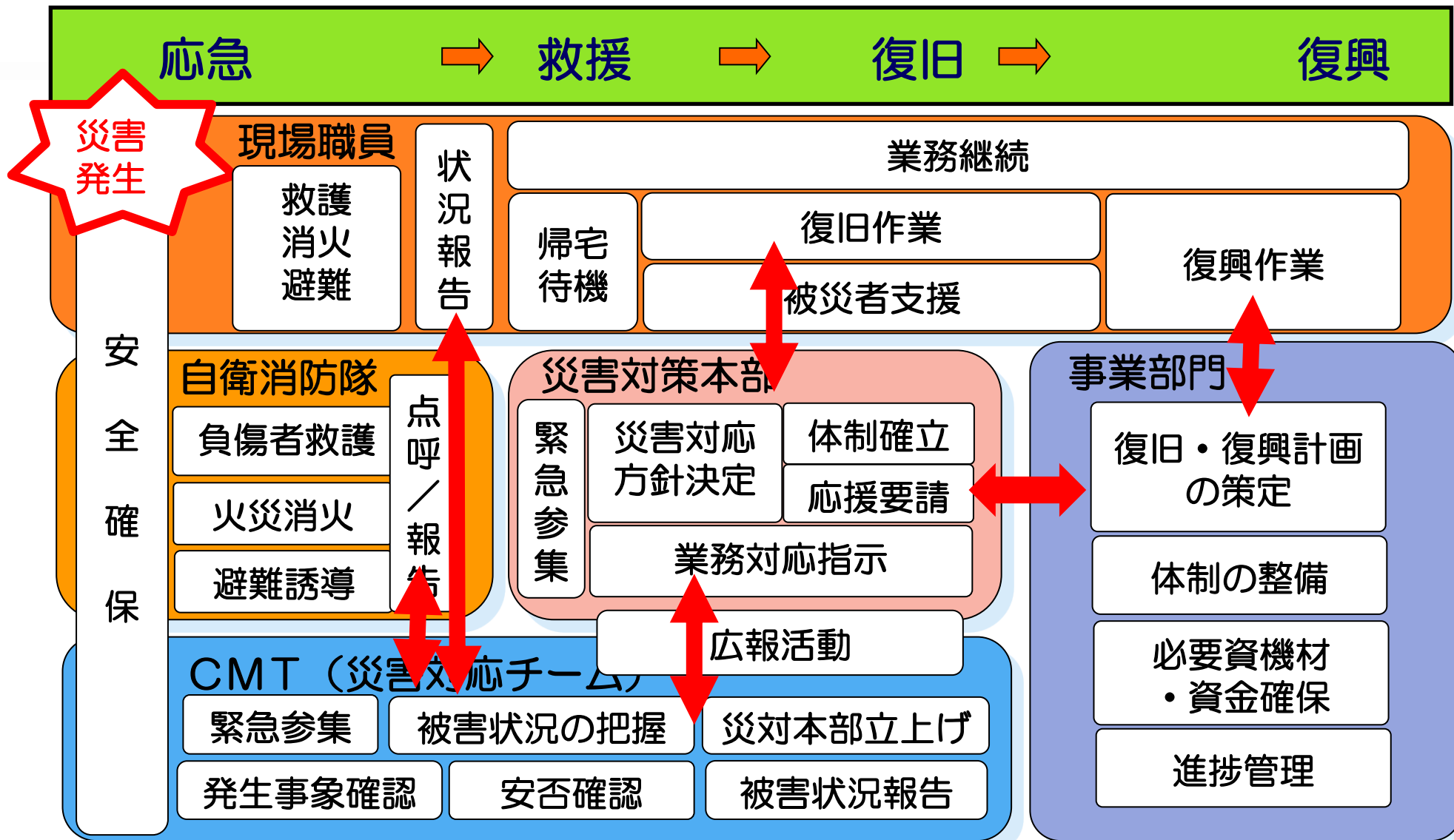
訓練本番

60分

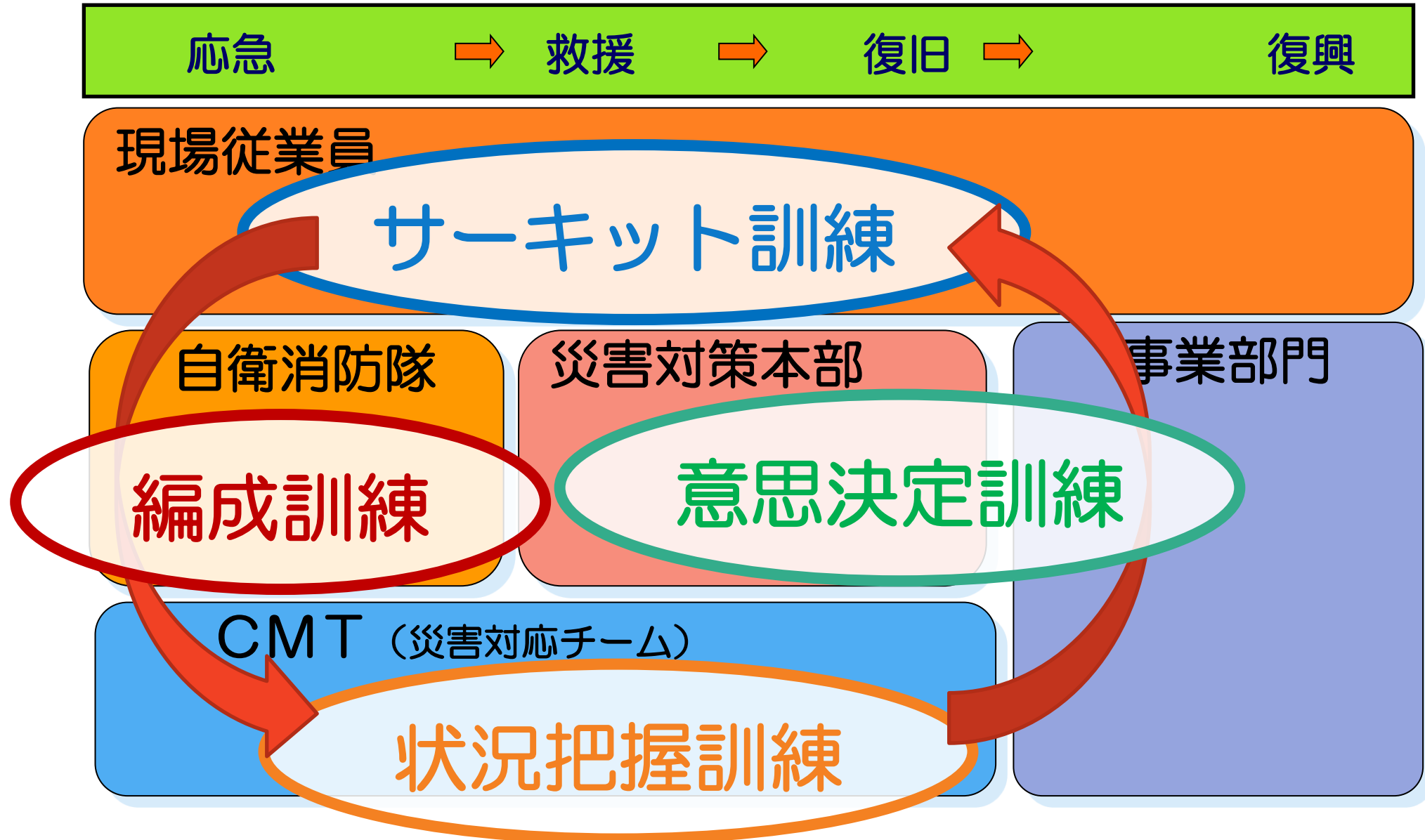
概算費用：80～100万円（税別）

準備期間：約2～3か月

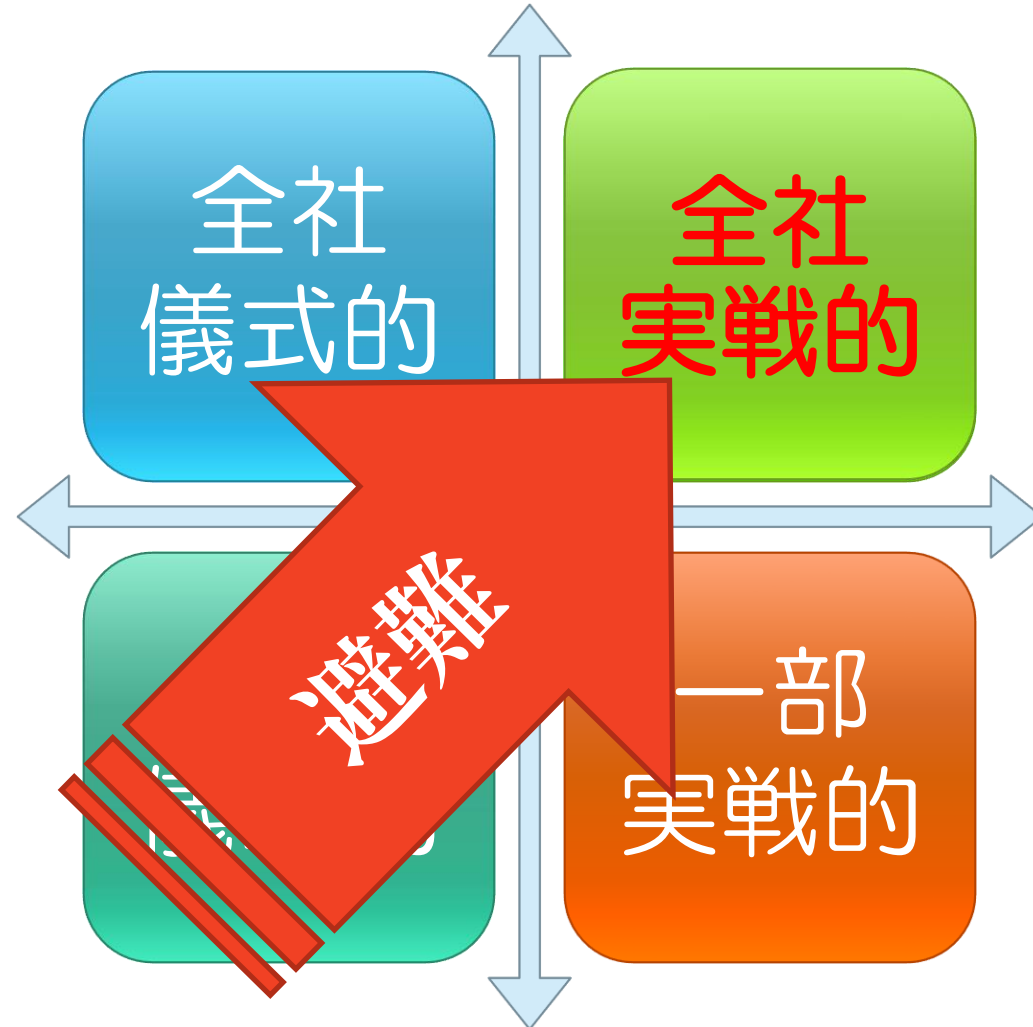
災害対応の流れを構築する



「訓練サイクル」をまわす

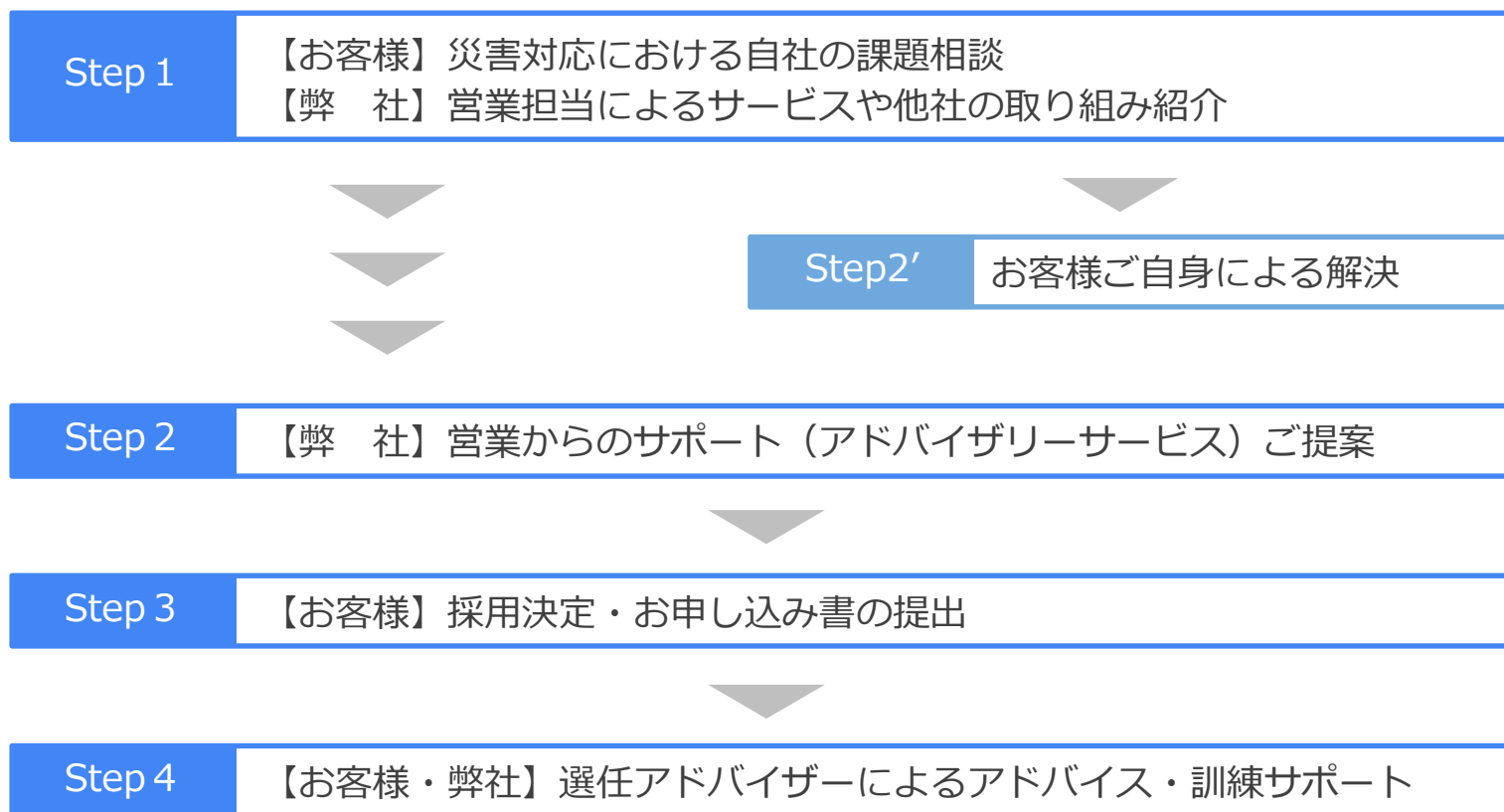


「儀式的」から「実戦的」に！
「一部」から「全社」に！



■ アドバイザリーサービスお申込みの流れ

アドバイザリーサービスは、危機発生時の「災害対応の流れ」の構築を目指します。BCPが実際に機能するのか、危機発生時に一番重要な初動対応に力点を置いています。



■ 防災さ〜キット（防災セットレンタルサービス）の提供開始



特徴

- 満足度99%を得てきた実績のある訓練と同じ内容の動画を用意
- 訓練動画だけではなく事前準備の動画も用意
- 訓練が実施しやすい資機材を選定しカスタムしている
- 質の高いソフトと使いやすい資機材で、実戦的な訓練が実現可能

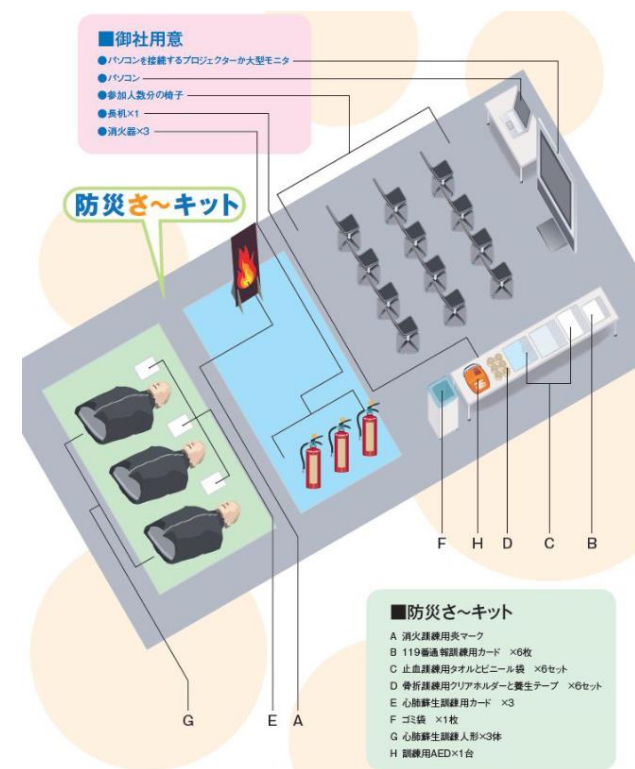
～開発ストーリー～

災害に備えた防災訓練の重要性が増す一方で、聞くだけ見るだけといった防災訓練の形骸化や、学習効果が低く防災意識の醸成が難しいといった課題を多くの企業・団体が持っていました。

このような課題に対して、一人でも多くの方が目の前で倒れている人を救い、目の前で起きている火災に対し適切な初期消火活動を行うことができるようになってほしい、という願いからレスキューナウは防災訓練「サーキットトレーニング」を10年以上ご提供してきました。

延べ数万人が受講し、99%の高い満足度を得てきた、実績に裏付けられた質の高いサーキットトレーニングをお手軽に全国どこでも実施できるよう『防災さ〜キット』がつけられました。

基本的な防災知識説明と、各パート毎に説明、実演を視聴後、実習をしていただく流れになります。



ストーリーミング動画 合計45分 企画監修：株式会社レスキューナウ危機管理研究所

内容	時間	備考
基本ガイダンス	10分	全員同時視聴 自然災害大国日本、自助共助
身の安全確保と点検	7分	全員同時参加 緊急地震速報、周囲の点検と情報共有
初期消火	7分	3人一組で消火器の使い方
119通報	4分	全員同時・2人一組で通報
止血と骨折	5分	全員同時・2人一組で止血、骨折固定の練習
心肺蘇生	10分	数人一組 胸骨圧迫、AEDの練習
クロージング	1分	一歩前に入る勇気 全員同時参加

講習動画は訓練パート毎に分かれており、動画を停止させたり、繰り返し再生することができるようになっています。
※実習は、受講者人数に応じてリピート再生されるので、受講者が入れ替わりながら、実習を進めていただきます。

■ 防災さ〜キット -活用事例-



N社

業種 : 食品業
従業員数 : 約4000名
活用部門 : 総務部

お悩み・課題

- ・ 防災訓練のマンネリ化・形骸化
- ・ 突然発生する災害対応への不安

利用のきっかけ

- ・ 災害発生時にスムーズに対応できる力を社員に身に付けてほしい
- ・ 内容が毎年同じ防災訓練の効果が薄れているように感じた

選んだ理由

- ・ 実戦重視の訓練が行える
- ・ 社外に出向かずに訓練が実施できる
- ・ 小規模な事業所でも訓練が実施できる
- ・ 大規模な事業所でも会議室でささっと訓練ができる

■ 防災さ〜キット -活用事例-



N社

業種 : 食品業
従業員数 : 約4000名
活用部門 : 総務部

よかった点

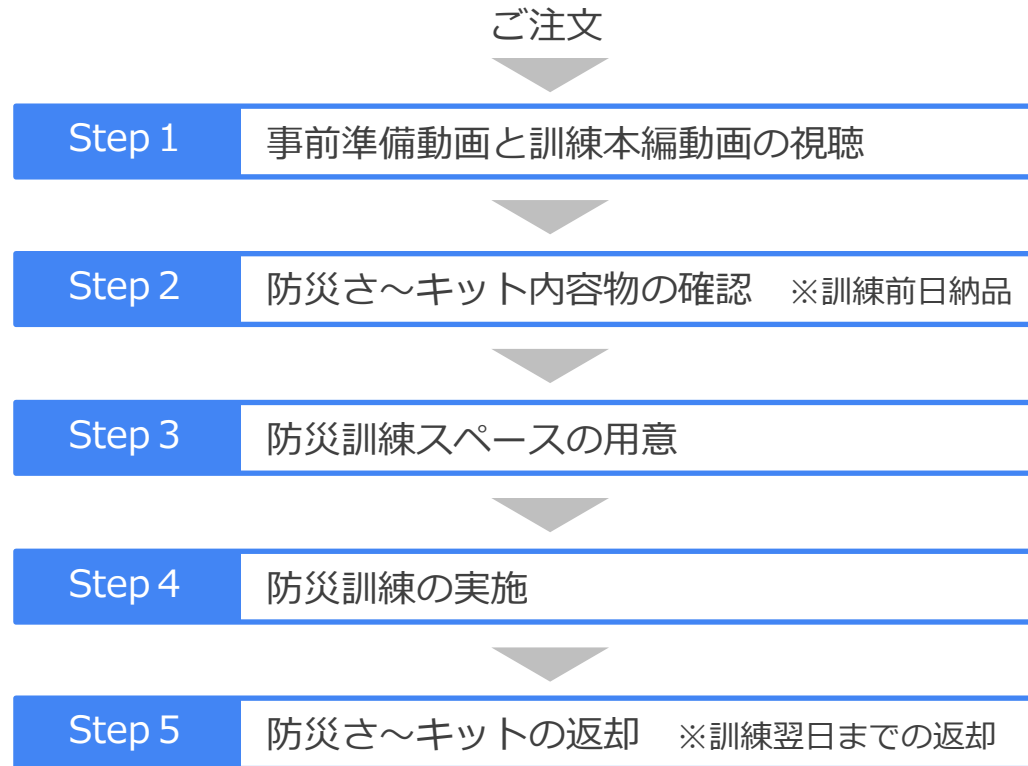
- ・ 止血や骨折の手当てなど、これまでより実戦的な訓練ができた
- ・ レンタルなのでグッズのメンテナンスが不要

今後の展望

- ・ 本社社員に向けた防災訓練の実施
- ・ 全国にある工場や支社の社員に向けた防災訓練の実施



■ 防災さ〜キットご注文後の流れ



Point

防災訓練の流れも事前把握していただくとよりスムーズに安心して講習を進めていただくことが可能です。

- ①インターネット環境のある講習スペース
(ストリーミング動画再生のため)
- ②パソコンまたは講習動画を再生させる端末と大型スクリーンもしくはプロジェクター
- ③受講者が座る椅子と、長机
- ④施設に備えられている消火器
(実際には使用せず、手技訓練用)

講習が終了したら、講習資機材を受け取り時の段ボールに梱包し返送をお願いいたします。

危機管理サービス



imatome (イマトメ)
安否確認や拠点の状況確認などをワンストップで。

[サービスページ >>](#)



レスキューWeb MAP
地図上で災害情報を可視化

[サービスページ >>](#)



レスキューWeb
危機情報をメールで受け取る

[サービスページ >>](#)



アドバイザーサービス
初動対応計画策定支援や訓練支援

[サービスページ >>](#)



安否確認サービス
従業員の無事をクラウド上で確認

[サービスページ >>](#)



ステータスChecker
事業所・取引先の被災状況を確認

[サービスページ >>](#)



防災備蓄
防災食、蓄電池、感染症対策品など

[サービスページ >>](#)



緊急通報サービス
災害発生を電話でお知らせ

[サービスページ >>](#)

情報配信サービス



コンテンツシェアサービス
xmlデータで危機情報を取得

[サービスページ >>](#)



防災ストックコンテンツ
当社の過去配信データを販売

[サービスページ >>](#)



災害レポートサービス
災害の状況をレポート化して提供

[サービスページ >>](#)



防災カード制作サービス
従業員向けポケット防災マニュアル

[サービスページ >>](#)

サービスに関するご相談・ご不明点などがございましたら
お気軽にお問い合わせください

株式会社レスキューナウ
営業部 セールスグループ



アンケートへのご回答

アンケートは
ウェビナー終了後に表示されます



お電話でお問合せ

03-5759-6064



メールでお問合せ

b-info@rescuenow.co.jp

ウェブサイトはこちら

<https://www.rescuenow.co.jp/riskmanagement/advisory>